

# やすらぎの村便り

## 『言語聴覚士』をご存知ですか？

話す・聞く・食べる事のス  
ペシャルリストとして、仮にそれ  
らが病気等で失われた場合で  
も、能力の回復や残された機  
能を活用し、生活を支援する  
リハビリテーション(以下、リハビ  
リ)専門職のことです。

例えば、高齢の方は、脳卒中  
の後遺症やパーキンソン病等の  
神経疾患、生活習慣病など  
様々な要因で、嚥下(食べる事)  
に不安を感じられる方が少な



くありません。そんな時は、言  
語聴覚士の出番です。原因を  
追究して不安を取り除き、食  
べれるようにリハビリしてくれ  
ます。

また、胃ろうを造られ、口か  
ら食べる事が困難な状態でご  
自宅に帰ってこられた方に対し  
ても、言語聴覚士が関わるこ  
とで、嚥下障害にも変化がみ  
られ、ご家族様の介助でゼリー  
やお茶などを摂取できるよう  
になった例もあります。

このように病院だけではな  
く、在宅や施設においても、引  
き続き言語聴覚士が関わるこ  
とで、皆さんがご希望される、  
口から食べることや水分を摂  
ることも可能となることがあ

ります。

さらに、食べる事以外、発声  
や発語などコミュニケーションに  
不安を持たれている方に対す  
るリハビリも、言語聴覚士の役  
目です。

現在、やすらぎの村狭山訪  
問看護ステーション(以下、やす  
らぎ訪看ST)には3名の言語  
聴覚士が在籍しております。  
やすらぎ訪看STの特徴は、  
当社に在籍する看護師、理学  
療法士、作業療法士、薬剤師、  
管理栄養士、ケアマネジャー、  
介護福祉士ら多職種が言語  
聴覚士と連携して、その方の  
状態に合わせてチームでリハビ  
リに関われるという点です。

詳しくは当事業所までお気  
軽にお問い合わせください。  
やすらぎの村

狭山訪問看護ステーション

言語聴覚士 澁谷眞生

